

さんに地震・津波に対する理解を深めていただくためのシンポジウムを開催しています。

今回のシンポジウムでは、令和6年能登半島地震における大きな被害の一つである「孤立」について取り上げ、 「孤立地域対策」をテーマとした講演やパネルディスカッションを行うごとで、、巨大地震発生後に孤立する可能性 がある地域における備えにつなげることを目的としています。

日(日) 13:00~16:00 (開場12:00~) **肯文化交流センター** (熊野市井戸町643-2)

事前に参加申し込みをお願いします。 【締切日 11月 28日 (金)】 入場無料(先着 150名) 手話通訳 あり

- ◆ シンポジウム (13:00 ~ 16:00) ◆
 - 1 開会挨拶
 - 2 講演

能登半島地震の振り返り

かわぐち |||||

(三重大学大学院工学研究科 教授

三重大学 地域圏防災・減災研究センター センター長

三重県・三重大学 みえ防災・減災センター 副センター長)

4 パネルディスカッション 孤立集落での避難生活を考える

パネリスト

はたなか

(熊野市遊木町自主防災会 会長 兼遊木区長)

坪井 **敏行** (熊野市飛鳥町野口区自主防災会 会長 兼野口区長)

小道 宗宏(熊野市防災対策推進課 課長)

友一(前掲) 堂下 真紀子 (前掲)

コーディネーター

(三重大学大学院地域イノベーション学研究科 准教授 三重大学地域圏防災・減災研究センター副センター長)

3 被災体験者による語り

孤立体験 ~夫婦それぞれの視点から~

語り部 白尾

生きて

(輪島市白米(しろよね)地区区長 白米千枚田愛耕会 会長)

直紀子(白米千枚田愛耕会 広報)



プロフィール

白尾 友一

輪島市白米町出身。幼い頃から両 親の手伝いで千枚田に携わり、定 年間近で大手バス会社を退職し、 現在は愛耕会会長として行政と連 携しながら、震災後の棚田の復旧 にも精力的に取り組む。

輪島市名舟町出身。18歳で故郷を 離れ、マスコミ業界に身を置くも、仕 事で何度も能登を訪れるうちに、改 めて故郷の魅力に気づき、金沢か らUターン。愛耕会広報としてSNS などで日々の活動を発信している。

5 閉会挨拶

◆展示コーナー (12:00 ~シンポジウム プログラム4 の開始前まで) ◆ 場所:受付周辺

南海トラフ地震やすぐにできる身近な対策について知ることができる防災・減災啓発展示です! 来場者には長期保存パン又は長期保存クッキーをプレゼント!(※なくなり次第終了します)

主催 | 三重県、三重大学、三重県・三重大学 みえ防災・減災センター

共催|熊野市

お問い合わせ お申し込み先

みえ防災・減災センター

三重大学 総合研究棟 [[A棟 3 階

公: 059-231-5694 FAX: 059-231-9954 E-mail: bosai@crc.mie-u.ac.jp

〒514-8507 津市栗真町屋町1577



会場案内



- ・ 少し距離のある駐車場をご案内することもありますので、 お時間には余裕をもってお越しください。
- ・市営駐車場に駐車された方の駐車券は無料処理いたしますので、受付でご提示ください。
- ・ 障がいなどを理由に、会場近くの駐車スペースを希望される場合は下記申し込み欄 に「○」 を記入してください。

注 意 事 項

熊野市 に「大雨」「洪水」または「暴風」 警報が発表されているとき、県内に震度5 弱以上の地震が観測されたとき、南海トラ フ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表さ れたときは、シンポジウムを中止する場合 があります。

先着順のため締切日前に申込受付を終了する場合がありますので、ご了承ください。受付終了や中止の場合、みえ防災・減災センター公式サイト https://www.midimic.jp/ でお知らせします。

こまめな手洗いや手指消毒、場面に応じ たマスク着用などにご協力ください。

申 込 方 法 【締切日 11月 28日(金)】

受講決定の通知は行いませんので、ご来場の際に受付でお名前をお申し出ください。

【Web フォーム】



鳳啼廻 ←こちらを読み取ってお申し込みください。 URL は下記です。

https://logoform.jp/form/8vMX/1221170

【FAX·郵送】

以下の「参加申込書」に必要事項を記入し、下記FAX番号または住所までお送りください。

みえ地震・津波対策の日シンポジウム 参加申込書

※複数人でご参加の場合は、代表者欄に「O」を入れ、電話番号を必ずご記入ください。

障がいなどを理由に、会場近くの駐車スペース を希望される場合は「〇」をお願いします。

| 代表者 | 氏 名 | ふりがな | 代表者電話番号 ※必須 | 代表者 E-mail ※任意記入 | • |
|-----|-----|------|-------------|------------------|---|
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

●出演者へ聞いてみたいこと ※任意記入(シンポジウムの進行によっては、質疑応答を省略させていただくことがありますので、予めご了承ください。)

E-mail: bosai@crc.mie-u.ac.jp

FAX: 059-231-9954

〒514-8507 津市栗真町屋町 1577 三重大学 総合研究棟Ⅱ A 棟 3 階 みえ防災・減災センター